

おゆみっ子ニュース

第17号 平成18年12月22日発行

各町内・自治会長様
各ご家庭の皆様

生浜東小学校
校長 伊藤正和

「おゆみっ子ニュース」回覧のお願い

地域・保護者の皆様方には、常日頃より子どもたちは勿論のこと学校をあげてお世話をいただいておりますこと、心より御礼申し上げます。

さて、学校では4月より「よい子」を合言葉として、具体的には「よい目 よい耳 よい心」、「いじわるをしない」、「声を大きく 明るいあいさつ」で取り組んできました。前期後半には、地域の皆様方より「子どもたちの明るいあいさつは気持ちいいですね。元気をもらえます。」、「低学年の子どもだと思えますが、声をかけてくれるんです。朝からとてもいい気持ちになっています。褒めてあげて下さい。」・・・というお褒めの言葉をたくさん頂き、大変うれしく思いました。これもひとえに皆様方のお陰と深く感謝致します。後期は「心をこめた 明るいあいさつ」を合言葉とし、バージョンアップを図っております。皆様のご支援よろしく願いいたします。

この「地域の宝」であります子どもたちが、9月から12月までの間に活動した様子を「おゆみっ子ニュース」第17号にまとめましたので、お手数でもご一読・ご回覧していただければ幸いです。末筆ながら、皆様どうぞよいお年をお迎えください。



友達の大切さを教えてくれたサッカーおとどけ隊

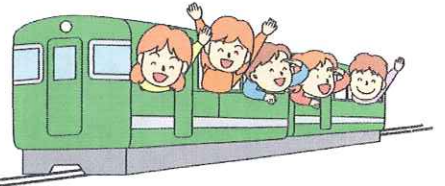


今年もジェフ千葉のサッカーおとどけ隊が生浜東へやってきました。「サッカーおとどけ隊」と言ってもサッカーの技術だけを伝えに来るのではありません。運動を通して、仲間作りの大切さや一人ひとりを尊重することの大切さを教えてくれます。

「え〜。」「いやだ〜。」これはコーチが「男女ペアで手をつなぎドリブルをしましょう」と言ったときの反応です。ところが、「男子がパスして女子がシュートしたら100点!」というルールの子ミニゲームになると、すばやくチームを作りゲームに取り掛かりました。「うちのチームは101対2で勝ったよ。」などと、誰とでも一緒にできることの楽しさを実感していました。



各学年のわくわく活動



1年 うさぎさんこんにちは

11月8日、6名の獣医師さんをお迎えして、うさぎさんと一緒に学習をしました。

うさぎの心臓の音と自分の心臓の音を聞き比べたり、うさぎの抱き方を教えていただいたり、紙芝居を見たりしました。

この日を楽しみにしていた子どもたちは、とても嬉しそう。

「うさぎって、ふわふわしているね。」「うさぎって、あったかいな。もっと抱っこしてきたいな。」「うさぎの心臓の音って、すごく早いんだね。」「うさぎって、臆病な動物だったんだね。」発見や驚きが多く、口々にいろいろな感想を教えてくださいました。

命の音を聞いたり、命の温かさに触れたりすることができ、心温まる1時間になりました。子どもたちは、今までより一層うさぎに親近感を持つようになり、「今度のゴールデンタイムはうさぎを抱っこしにいこう!」と、触れ合いの時間を楽しみにしています。



2年 おいもパーティーをしたよ



完成!



5月にさつま芋の苗を200本植えました。毎日水かけをし、草取りをして「大きくなあれ」と一生懸命育ててきました。10月に待ちに待ったおいも掘り。大きなさつま芋がたくさん収穫できました。

そのお芋でスイートポテトを作りしました。皮をむき、砂糖やバターを入れて煮て、つぶし、丸めてオーブンで焼いて出来上がり! バターの甘い香りが教室中に広がりました。「おいしいね」「甘いね。最高だね」・・・みんなで作ってたさつま芋で、楽しいおいもパーティーができました。



3年 おいしかったね、ころころパン!

社会科で「いろいろなしごと」(ぱんをつくる)の学習で「なかやパン」に行きました。チョコパンをお土産にもらってきました。工場での見学を生かし、自分たちでもパンを作ってみました。初めて見たり、かいだりした、生イーストはとてくさかった感想が多かったです。

こねる→発酵→丸める→発酵→焼く

グループの友達とみんなで丸めて、チョコを1つ入れて焼きあがるのを待ちました。頭の部分がちょこっとこげてまん丸いころころパンが出来上がりました。みんなでおなかのパンを食べた時はほっぺが落ちそうでした。また、作ってみたいという感想も多かったです。

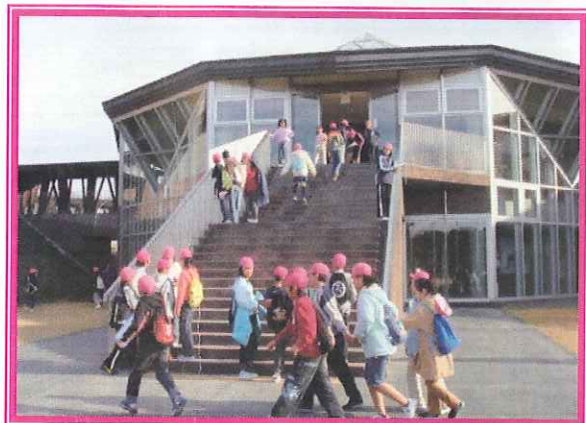


4年 わたしたちの町の歴史マップ作り

社会科の学習で、自分たちの住んでいる生実の町の歴史マップを作りました。生実神社や八剣神社、大覚寺、本満寺など昔から生実にある場所を訪ね、その歴史について伺いました。また普段は遊び場になっているぼんぼん山も実は、大覚寺山古墳という昔の人のお墓だということに驚きました。マップ作りを通して自然のたくさんある生実のよさや、古くから伝わる行事や建物を大切にしていこうと感じました。



5年 思い出いっぱい移動教室



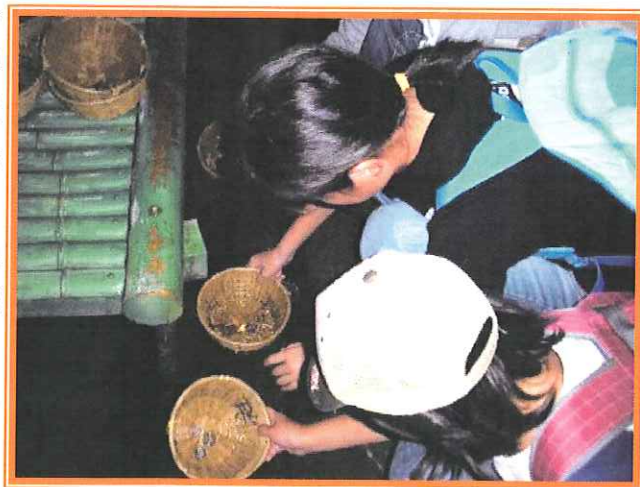
12月6日から8日までの2泊3日を千葉市少年自然の家で過ごしました。冬に向かう時期で気候が大変気がかりでしたが、最初の二日間は晴天に恵まれ、オリエンテーリングやハイキング、精米体験、焼き芋作りなど順調に行えました。夕食後の天体観測では、きれいに輝く月を全員で見ました。また、宿泊でしか味わえない友達と部屋で過ごす時間や入浴タイムなども和気あいあいとして、笑顔と歓声にあふれていました。5年生全員の共有財産として、これからの学習や生活に生かしていきたいと思えます。



6年 いざ！鎌倉！！

4～5人のグループでの校外活動。子どもたちはグループごとに鎌倉での行動を計画してバスに乗り込みました。実際に行ってみると計画通りにはいかないこともありましたが、そこはグループのみんなで話し合いながら乗り越え、鎌倉の一日を楽しんできました。

銭洗弁天での「銭洗い」・鎌倉ハイキングコースの急な坂道・小町通りでのお買い物・楽しみにしていた紫いもアイスと木刀…そしてなんとといっても鎌倉大仏。子どもたちの心の中に小学校生活の大切な1ページとして刻まれたことでしょう。



夢ふくらむ学校行事から



自己記録めざした特設陸上クラブ



10月31日(火)に青葉の森陸上競技場にて陸上大会が開かれました。

種目は100m走・1000m走・60mハードル走・ソフトボール投げ・走り幅跳び・走り高跳びの6種目です。練習ではいろいろな種目に取り組むことで運動の楽しさを感じたり、自分の記録に挑戦する楽しさに触れられるようにしてきました。

「今日は自己ベスト越えたよ。」「今日は調子がわるかったなあ。」などと毎日一喜一憂しながら、練習に取り組んだ一人ひとりの自己記録が伸びていきました。大会では100m走の堀義貴さんが13秒61で総合4位になるなど、みんな練習の成果を発揮していました。

音楽鑑賞教室

10月3日(火)に、本校体育館で「音楽鑑賞教室」が行われました。県警音楽隊のスケールの大きな生演奏に、子どもたちは大喜びでした。定番の曲や「ゲド戦記」のテーマ、そして生浜東小の校歌などたくさんの曲を演奏して下さいました。生での演奏に子どもたちも感激し、校歌では大合唱し、アンコールでは立ち上がった手拍子と、大変盛り上がりました。県警音楽隊の演奏を肌で感じ、子どもたちにとってとても楽しく貴重な体験となりました。



早いもので、平成18年も残すところ10日程となりました。

4月からこれまで、子ども達は学習・遊び、そして学校・地域における様々な行事を通して多くのことを経験する中で、一人ひとりが大きく成長いたしました。特に、大きなランドセルに希望と不安をいっぱい詰めて入学してまいりました1年生は、今では一人で何でもできるようになり、見違えるほど大きく成長いたしました。

この間、保護者の皆様・地域の方々には、学習・環境整備、さらに安全指導に関わる内容等、子ども達の教育活動全般にわたり、数々のご支援・ご協力をいただきましたこと、心より御礼申し上げます。

今後も、子ども達の安全確保、いじめ問題への対応は勿論のこと、学力向上・健全育成、さらに地域に開かれた学校づくりを目指して、職員一丸となりがんばってまいりますので、ご支援・ご協力をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

教頭 渡辺 誠